

施設名：鹿児島市立病院

代表者：鳥飼 源史

連絡先：鳥飼 源史

連絡番号：motoyuzuki@gmail.com

施設別：認定施設

平均年間入院件数：306

平均年間手術件数：326

平均内視鏡手術件数：125

平均新生児手術件数：35

平均指導医数：2名

治療対象分野：【肺・胸腔内疾患、胸郭異常、消化管疾患、在宅栄養、直腸肛門疾患、排便管理、肝・胆道疾患、生殖器疾患、新生児、血管奇形、外傷】

初期研修医受け入れ：可

当院：基幹施設

後期研修医受け入れ：可

当院：基幹施設

小児外科専門医サブスペシャリティー研修医受け入れ：可

当院：連携施設（基幹施設：鹿児島大学）

アピールポイント：

現在は小児外科医師4名(1名は新生児センター所属、指導医2名)で小児外科診療を行っており、鹿児島大学小児外科と連携しながら離島も含めた広域圏内の小児外科患者を受け入れています。当院では主に、鼠径ヘルニアや停留精巣などの一般的な小児外科疾患から、虫垂炎や気胸、外傷等の救急疾患を扱っています。また国内でも有数の規模を誇る新生児センターを有しており、新生児外科症例が多いことも当院の特徴の一つです。

連携施設（教育関連施設など）に関する情報・アピールポイント：

小児外科に興味がある医学生・研修医へのメッセージ：

当院は日本小児外科学会認定施設に指定されており、ここでの経験は小児外科専門医、小児外科指導医を取得するための研修指数となります。手術症例数が多く、鼠径ヘルニアに対するLPECや、虫垂炎に対する腹腔鏡手術などのトレーニングができます。また、貴重な新生児手術症例も経験できます。

データ提供日：2024年7月5日